

まちづくりオープンミーティング意見概要（7/14 尾上公民館）

学校での子どものいじめについて、学校や教育委員会は加害者に寄ることなく、毅然とした態度で対応していただきたい。
水路や農道などの法定外公共物について、法定外公共物管理条例に基づき、市が適正な管理を行ってほしい。また、公図と現況が異なる部分について改善するべきではないか。
家の近くに事故が多発する交差点がある。信号や止まれの表示などの安全対策を早急に対応してほしい。
通学路になっている道について、見守りカメラと街灯を増やしてほしい。
山陽電鉄高架下を南北に通っている道について、2車線から1車線になる道は渋滞が起きているので、今後見直していただきたい。
地域の野良猫への避妊・去勢手術に対する助成金はないのか。また、広報で避妊・去勢手術の必要性を啓発してもらえないか。
地域で災害が起こったとき、大勢の高齢者や子ども全員をどこへ誘導すれば良いか。また、卸売市場を防災の拠点にできないか。
土手が弱い箇所があり、決壊すると2～3mの高さの水が来る可能性がある。また、消防団は高齢化が進み、人数も減少しているため、市による強化をお願いしたい。
かこバスルートの検討に尾上町南部を入れていただきたい。
尾上市民センター、消防ポンプ庫、松風会館が老朽化している。複合施設として建て直せないか。
尾上公民館のウッドデッキや外壁が腐敗してきている。早急に対応していただきたい。
持続可能な社会に向け、市として環境先進都市をどのようにイメージしているか教えていただきたい。
高齢者の免許返納について、返納者への特典は考えているか。
子どもに対して威圧的に接する教諭がいると、子どもが教諭に意見を言えない状態になる。教育委員会の認識と学校の実状との間には差があると感じている。
要介護認定の基準を見直してほしい。